

2021年1%実増まであと少し!

2020年12月11日 第482号

★脱退防止に取り組もう★

東京土建目黒支部の最終目標、2021年1月現勢の1%実増をめざして奮闘します。業務利用での加入が多く12月は多くの脱退が見込まれます。8日現在12月の脱退・加入予定でちょうど1%実増2147人を見込んでいます。群会議で脱退しないよう呼びかけのご協力をお願いいたします。

★雇用と事業と命を守ることこそ新政権の緊急の課題★

コロナ感染者数は全国的に顕著に増加しており、事実上の「第3波」といえる状況です。来年1月の通常国会に提出する予定の3次補正まで待ってられる感染状況ではないのは明らかで、PCR検査体制の大幅な拡充による無症状者の把握・保護を含めた検査と医療の抜本的拡充、営業と雇用を支える制度を強化することが急務です。

いま国民が直面している事業と雇用の深刻な危機、そして年末にかけて倒産・廃業・失業の急増が懸念されます。中小事業者向けの持続化給付金を複数回支給など給付の拡充や、雇用調整助成金特例の延長・拡充などの具体化と迅速な対応など、政府の対策と迅速さが求められています。

日本経済の現状は文字通り、放置すれば「コロナ恐慌」を引き起こしかねない戦後最悪の状況です。国会の代表質問でも菅首相は「厳しい状況にある」とは認めています。菅政権が立ち上げた成長戦略会議では中小企業への支援が「新陳代謝」を困難にしていると、「淘汰(とうた)」や「再編」を議論しています。また、21年度の防衛費についても6年連続5兆円を超える見通しになっているとしています。

菅政権の対策で目立つのは、アフターコロナでの経済成長と改革であり、デジタル化の推進などを柱にしています。しかしコロナが収束しない現在においては、GO-TOキャンペーンの見直しだけではなく、国民の雇用や事業の危機を経済恐慌にしないための対策こそ緊急の課題です。

★年末は仲間の悩みに寄りそう★

コロナの影響を少しでも受けている方、仕事、生活でお困りのかたは、なんでも組合に相談を。年末は、資金繰り、不払い問題や生活などの悩みをかかえる仲間が増える時期です。仕事や生活のことなど、お困りのことやわからないことは組合にご相談ください。

主なコロナ支援策申請期限一覧

- ・持続化給付金2021年1月15日まで
- ・家賃支援給付金2021年1月15日まで
- ・雇用調整助成金対象期間は2021年2月28日まで
- ・土建国保料減免2020年12月21日まで

×××× 目黒区はどうなっていく? Part92 ××××

(1) いまだにPCR検査が進まない

目黒区は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザ流行に対応するため、発熱外来を開設します。

発熱外来の開設

開設期間は11月9日から来年2月末まで。診療体制は月・水・金曜日の14時から16時、日曜・祝日の13時から16時に開設します(要予約)。発熱患者を診察しインフルエンザ及び新型コロナの抗原検査を行います。

これに伴い、新型コロナのPCR検査センターは月・水・金曜日の13時から14時に実施します。

診療・検査の対象者は地域の医療機関、休日診療所および保健所から紹介された発熱患者。経費は目黒医師会委託費のなかで対応します。

(2) 区立保育園をこれ以上減らさないで

目黒区はこれまで、区立保育園22園のうち7園の民営化を進めてきました。2020年4月現在目黒区の保育園数は区立保育園17園、私立保育園71園となっています。保育現場では今、新型コロナウイルス感染症の対応で日々消毒作業に追われています。保育園では密を避けることはできません。民営化よりも今求められているのは、子どもを取り巻く環境をより良くするための環境整備と人員の保障ではないでしょうか。

コロナで財政は厳しくなると区は言っていますが、区の財政状況は健全で、2019年度は57億円もの史上最高黒字額です。目黒区の保育の質を高めるために区立保育園の存在を欠かせません。大事な区の財産である区立保育園をぜひみんなの声で守っていきましょう。

◆◆◆当面の取り組み◆◆◆ みなさんのご協力をお願いします!

すべての活動に、コロナ対策を万全に持病のある方、体調の悪い方はご遠慮ください。マスク・フェイスマスク着用 体温測定・体調が万全な方のみ

◎財務省ハガキ要請回収強化◎

東京土建国保はじめ全国で保険料減免を実施してきましたが、コロナ禍による影響の深化で全国保組合への予算(40億)の不足が見込まれ、2020年度の調整補助金への影響(補助金の減額)の恐れが生じています。このため、第3次補正予算で再補正予算の措置が必要であり、はがき要請が重要な取り組みとなります。

◎チラシ配布行動 年内いっぱい行動します◎

- ・事故防止と対応のため事前申し込みと行動後の活動報告をお願いします
- ・行動費3000円(根拠、最賃1500円めざしていることより)
- ・10時支部会館集合 説明後チラシを受け取り各分会地域でチラシ投函、12時終了後支部へ連絡後流れ解散となります。

④12月14日(月)⑤12月21日(月)

◎目黒社保協駅頭宣伝(保育署名)◎

[とき]12月21日(月)午後5時30分～ [交通費]1000円

[ところ]学芸大学駅前 分会3人

◎賃金討議とアンケートのお願い 今こそ声をあげよう!◎

東京都連の賃金・仕事・生活をめぐる討議資料に基づき、意見交換とアンケートの集約に取り組みます。回収強化をお願いします。

◎原水禁の取り組み

①2017年に国連が採択した核兵器禁止条約は、多くのヒバクシャや市民の批准を求める運動によって、2020年10月にホンジュラスが50か国目の批准国となり、来年1月22日には発効となります。残念なことに唯一の被爆国である日本はこの条約に批准していません。ヒバクシャ国際署名と合わせて核兵器禁止条約に批准を求める署名に引き続き取り組みます。

②核兵器禁止条約発効目黒行動

[とき]1月24日(日) 13時半～

[ところ]目黒駅東急口 分会5人 交通費1000円

◎とにかくCCUSカード取得で2000円補助ゲット!◎

CCUSのカード取得は2023年4月までにすべての建設技能者が取得することを目標としています。目黒支部は「認定登録機関」(36支部中24支部設置)として登録窓口です。通常よりスムーズに申請できる体制をとっております。

△△おしらせ△△【詳細はお問い合わせください】

■無料法律相談(弁護士) ■12月23日(水)午後2時より完全予約制

○青年部主催『鍋カーニバル!』○

例年のスキーレクに替わり、一人一鍋、飛沫防止のシート等を使い、コロナ対策を徹底した食事会を青年・後継者世代の参加に限定して開催します。

[とき]1月10日(日)17:30～ [ところ]目黒支部会館2階

[参加対象]青年部・後継者世代

[参加費]青年部1000円、新入部員・初参加者無料

~~~~~

コロナ対策として書記局業務は基本。郵送のやり取りといたします。

電話で内容をご確認の上、書類を郵送いたします。

### ▲事務所年末年初閉所のお知らせ▲

12月28日(月)午後から1月4日(月)まで年末年始休暇のため事務所を閉めさせていただきます。また5日(火)は書記局会議のため、通常業務は6日からとなります。

### ■各種署名をお願いします■

- ・核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名
- ・新型コロナに対して経済対策を求める要請書名
- ・都立病院独法化の中止・医療の充実を求める請願署名

~~~~~

SDGsについてみんなで楽しく学び考えてみませんか。SDGsは **Sustainable Development Goals**(持続可能な開発目標)の略です。2030年までに、先進国も新興国も途上国も、国も企業もNPOも個人も、あらゆる垣根を越えて協力し、より良い未来をつくろうと国連で決まった、経済に関すること、社会に関すること、環境に関することの17目標と具体的な169のターゲットがSDGsです。